

公表:令和6年3月28日

事業所名 松戸市こども発達センター

保護者等数(児童数) 77世帯

回収数 70世帯 割合 90.9%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	65	3	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・確保されていると思います。 ・クラス、ホール、園庭も広くて十分だと思っています。 ・もう少し走りまわれたらと思う。 ・室内は少しせまいような感じがします。 ・ホール、園庭、プールもあり、十分なスペースがある。 ・基準内の人員配置で必要に応じて応援も入っていると思いますが、園庭など先生が大変そうだなあといつも思っています。 ・広すぎず、狭すぎず、適切な広さだと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度については1クラス10名です。必要に応じて職員が応援に入り、人数を増やして保育しています。来年度も、基準内のスペース、人員の配置となっております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	67	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・手厚くみてくださっていると思います。 ・他クラスをのぞいた際、先生の元気がないのが気になった。自分のクラスとの違いに驚いた。 ・3人の先生に見ていただき手厚いと思います。 ・手厚く見ていただけていて安心して通わせることができています。 	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	65	1	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい環境になっていると思います。 ・クラスはわかりやすい空間になっていると思いますが、設備等は分かりません。 ・ロッカーや靴箱には個人のマークをつけてわかりやすくしていただいています。部屋の中も活動内容や時間に合わせてフレキシブルに変化させて、子どもたちにわかりやすくして頂いていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの個別性や活動に合わせて、机の位置や玩具の配置を変えたりしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	66	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・裸足でトイレ内を歩くのは汚いと当初思っていた。足を拭く雑巾もみなと同じ使いまわしで汚かった。 ・いつもきれいだと思っています。 ・冬場の乾燥対策(加湿)はどのようになっているか知りたいです。 ・おむつスペースの清潔を保つための配慮がよいです。 ・先生が目離れた際にトイレ用スリッパで室内に入る子がいた。ノロや感染症の流行時期は少し気をつけて欲しいと思った。 ・いつもきれいに掃除をしてくださっています。活動ごとにテーブルやおもちゃ等も移動してくれており、子どもたちが活動に集中できるよう配慮してくれています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度より、裸足でトイレや園庭から戻った子どもの足裏は、ノンアルコールウェットティッシュで拭いて廃棄しています。 ・毎日、館内清掃が入り、清潔にしていますが、更に、様々な感染症対策として、換気と、トイレや玩具等の消毒を職員が行っています。 ・冬場は、乾燥対策として加湿器を置けないため(転倒等の危険があるため)、保健所に確認をして、洗濯後のバスタオルを毎朝室内に干しています。
5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	70	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・面談で話を聞いてくださり、作成されていると思います。 ・個々をよくみていただいていると思います。 ・家の近くまで送迎してほしい ・ニーズに合わせて細かく課題を立ててもらえて感謝しています ・本人に合った分かりやすい支援計画を作成していただき、家庭でもとも参考になっています ・作成前にしっかりと面談をしていただけで、いつも子どもの立場に立ったよい支援計画を立てていただいています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎におけるバス停については、1時間15分以内の乗車時間、及び、中型バスあるいはマイクロバスが停車できる場所で安全に乗降でき自宅から15分~20分以内で行き来できる場所を選定しています。何卒ご理解ご協力をお願いいたします。 	
6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	60	6	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインがよく分かりません。 ・地域支援に関しては「どちらともいえない」と感じている。 ・声かけの具体例なども示して作成していただけており、家庭でも実践しやすい内容で作成してくださっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員はガイドラインに沿って支援計画を立てています。ガイドラインについてはこども発達センターのホームページにPDFで掲載しておりますのでご覧ください。 ・「地域支援」に関しては、必要時、保健センターの保健師や子ども家庭センターのケースワーカー等と情報共有をしながら支援を行うとともに、保育所等訪問支援、施設の巡回相談、障害児相談支援、併行通園も活用して地域支援しています。 	

適切な支援の提供	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	69	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・支援してくださっていると感じています。 ・計画的に支援されている。 ・計画に沿い、なおかつ状況に応じて柔軟に対応、支援してくださっている。 ・支援計画にそって個別に柔軟に支援をしていただいています。 	
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	64	4	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・3階に時々みんなで行く(散歩)に意味はあるのか分からない。 ・色々な課題があって工夫されていると思います。 ・固定化？(いつも同じという意味？)しないパニックになる子ども多いのでは？ ・季節のものだったり、色々なもの、家ではできないものだったり、とても良いと思います。 ・毎回新鮮。 ・毎回、様々な活動をおこなってくださり、ありがたく思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の子どもの障害特性が違うため、日々の支援の中で、様々な課題を柔軟に組み合わせて活動しています。個々の課題は一定の目的のもと実施しています。例えば3階に時々みんなで行く(散歩)の意味については、手を繋いだりペースを合わせて歩いたりして、協調性を育てることを目的としています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	14	13	27	16	<ul style="list-style-type: none"> ・他のクラスの子の交流はあるようだが、コロナもあり、できていないのではないかと思っている。 ・今後あったら嬉しいですが。 ・今はないが、コロナの影響で仕方ないと思います。 ・コロナ禍で外部との交流がなくなってしまったが、コロナが落ち着いたら子どもたちへのよい刺激になると思うので、また交流の場が増えたらよいと思う。 ・再開してほしい。通っている他事業所では保育所交流がある。 ・必要性を感じない。 ・コロナ禍なものもあり、今のところないと思いますが、あまり希望していないので大丈夫です。 ・障害のない子どもとの活動はわかりません。 ・再開されたら良い刺激になるのではないか。 ・交流があるのか、何をしているのかわかりづらい。 ・ふう組さんとの交流、めろん組さんとの交流も再開されて嬉しいですが。 ・今後、近隣の保育園、幼稚園とも交流する機会がもてるとういかなと思います。 ・コロナ禍であったため仕方ないが、今後再開されるといいと思う。交流することで障害児への理解に少しでもつながってほしい。 ・コロナ等の関係で実施が難しいということは理解しています。 ・交流できるならしてほしい。 ・感染症が流行していたこともありむずかしかったのではと思っています。 ・感染防止の観点からまだなかなか難しいとは聞き承知しております。 ・コロナも5類となり、少しずつまた再開してほしいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度より、コロナ禍で中止していた、保育所等交流を再開する予定です。互いに行き来して交流することで、子どもたちの社会性が高まり、双方にメリットがあります。再開の折には、詳細をお知らせいたします。 ・健康福祉会館の取り組みとして、月に1回開催される「うたのおもちゃばこ」には、引き続き、各クラス、年に数回の参加をしていきます。また、次年度も、園バスを利用して「21世紀の森と広場」等の施設で地域の方達とふれあう機会を設けていきます。
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	63	5	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・重要な説明があった気がするがあとは読んでおいて下さいでは通じないと思う。 ・説明していただきました。 ・入園前にわかりやすく説明していただきました。 ・入園前に説明いただいたかと思えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園説明会にて、説明しておりますが、ご家庭に保管して頂いている重要事項説明書や利用契約書でご確認ください。わかりやすい説明を心がけていますが、ご不明な点は遠慮なくご質問ください。
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	64	2	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援～」のねらい及び支援内容の説明はなかった。今回初めてそのガイドラインの存在を知った。 ・説明していただきました。 ・ガイドラインがよく分かりません。 ・面談のときにしっかり説明いただいています。その後にいただく支援計画もわかりやすく、具体的にかいていただいているので問題ありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園説明会の時に説明しておりますが、ガイドラインについては子ども発達センターのホームページにPDFで掲載しておりますのでご覧ください。ご不明な点は遠慮なくご質問ください。 	

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング*4等)が行われているか	46	8	4	12	<ul style="list-style-type: none"> ・そういうものがあること自体知らない。障害の理解に努めたいのであるならしてほしい。正直、未だに受け入れられないでいる。 ・無関心な親を矯正するほどではない。 ・家族全員でペアレントトレーニングを受けたい。対応に困っている。 ・行われているのかもしれないが、よくわかりません。 ・定期で個別保育が実施されている。 ・ペアレントトレーニングとしては行われていないと思いますが個別に支援方法などについて相談することはできています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内ではペアレントトレーニングを行っていませんが、各家庭の状況や子どもの特性を踏まえた支援を行っています。 ・今後、ペアレントトレーニングを取り入れたいと考えますが、専門職の導入、職員の研修を踏まえ、検討していく課題と考えています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができているか	67	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムはないが、マジックミラー越しに見学がいつでもできて、声は聞えないものの先生方の対応が参考になることがあるのでよい。 ・課題が山積みすぎて、共通の理解は得られていないと感じている。 ・連絡帳、面談で理解できていると思います。 ・毎日の連絡帳を通じて共有できているように感じています。 ・見学が自由にでき、子どもの状況が把握しやすい。 	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	69	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・究極に困った時にしか相談できておらず、日々のこれはどうしたらいい、どう対応したらいいの正解が分からず日々困っている。誰か専門の相談員が窓口がないものかとも思っている。じっくり話せるのは年2回の面談の時しかないで、その間に面談があってもいいのにも思う。 ・行われています。 ・連絡帳や面談等、様々な方法で情報共有できると思います。 ・個人面談はあるが2回なので、その他はいつ相談していいのかわからない。 ・連絡帳や個別保育を通じ支援が行われている。 ・面談等で色々教えていただき、いつもとても助かっていますが、面談の回数がもう少し多いといいなと思います。面談の希望のアンケート等があれば、もっとお願いしやすくなると思います。 ・年2回の個人面談は時間もたっぷりとって頂けてありがたいです。それ以外にも連絡帳や電話で支援いただけています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・面談の回数は年2回となっていますが、ご要望に応じて、電話、面談の機会を作っておりますので、職員にお声掛けいただければと思います。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	48	11	3	8	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス懇談会、キラキラ会があり支援されていると思います。 ・キラキラ会の活動はあるが私が参加できていないので。 ・支援され、活動しやすいように配慮されている。 ・親の会に入会することも「任意でよいのはなぜか？」という意見もあり、園側で開催される親睦会にも参加しないなどニーズを求めている人がいるため。 ・父母会の仕事が予想外に多く、戸惑う方もいると思うので、入園説明の時に父母会の話もあった方が良く思う。 ・今年度は、併行通園のクラスでも父母会に参加できるようにしていただけだったので、とてもよかったです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・父母会の活動の支援や、各会に施設長が参加し情報共有をしています。次年度より、キラキラ会とスマイル会の父母会が合同となります。 ・併行通園クラスの父母会はありませんが、各クラス懇談会(年2回)を開催し、保護者の交流の機会を設けています。 ・今年度から入園説明会の時に、父母会の方から父母会の話をしていただいています。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	64	4	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉のしおりを配布して頂きありがとうございました。 ・相談にのってくださると思います。 ・連絡帳や面談等、様々な方法で情報共有できると思います。 ・相談先については入園前に説明いただきました。いつもお電話しても気持ちよく対応いただいています。 ・対応も早く適切だと感じています。 ・話は聞いてくれるが結局根本を変える気はないと感じる。(改善がない、改善する気がない) 	<ul style="list-style-type: none"> ・担任で解決できない相談や申し入れがある際には、施設長や責任者が相談窓口となっておりますので、ご承知おきください。また、個人からの要望で園全体に影響を与える内容については対応できないこともございます。

非常時等の対応	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	66	2	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳の記入をいつも丁寧にしてください助かっています。 ・連絡帳や面談等、様々な方法で情報共有できていると思います。 ・家庭側も園側も、連絡帳の記入スペースがもっと多ければいいと思います。行事等で園側の連絡帳の記入がない日がありますが、それになるべく減らしてほしいです。 ・連絡帳、いつも丁寧に記入していただき、毎日読むのを楽しみにしています。 ・伝達用紙を使用して伝えているが、伝わっていない時がある。 ・毎日の連絡帳に丁寧に様子を書いてくださる他、電話でもすぐ相談などに対応して下さるので、いつもとても助かっています。 ・連絡帳を電子化してほしい。お手紙も携帯で確認できると便利だと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練や行事等で、子どもの安全確保のため、連絡帳の記入時間の確保ができない場合がありますが、できる限り、記入を心がけています。ご心配な点がありましたら、電話でも対応させていただいておりますので、ご連絡ください。 ・連絡帳等の電子化につきましては、予算等もあり、課題とさせていただきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	57	4	0	9	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に発信されていると思います。 ・園だよりで毎日の活動内容がわかり、子どもとの会話にも役立っています。欲を言えば、デジタル化が進むとうれしいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「えんだより」では、毎月お手紙で各クラスの活動概要を配布しお知らせしています。こども発達センターのホームページでは、「通園だより」の中で、療育の取り組みを一部抜粋し、年4回更新しています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	63	0	0	7	<ul style="list-style-type: none"> ・十分注意されていると思います。 ・どう取り扱いされているのかわからない。 ・細かく配慮されていて安心できます。 ・配慮されていると様々なところで、感じる。 ・以前、違う子の書類が入っていたことがあった。 ・十分に配慮いただいていると感じています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取り扱いにつきましては、全職員、注意しているつもりではありますが、お気づきの点がありましたら、お知らせください。
	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	57	5	0	8	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練はあるのだろうなと思っているが、マニュアルを見たことがない。 ・説明がありましたので安心していきます。 ・避難訓練等はやっているみたいですが、どういったことをやっているかは知らないです。 ・防犯マニュアルについては周知されていない気がする。 ・入園時にしっかり説明いただきました。しおりにも記載していただいています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度より、虐待・災害・感染症の業務継続計画及び園内外の安全計画に基づき、職員の訓練、研修を定期的に行い、マニュアルの見直し等も行っていきます。保護者の皆さまにも、わかりやすい説明を心がけていきます。
21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	62	1	0	7	<ul style="list-style-type: none"> ・予定にあるので安心していきます。 ・目にしていないので何とも言えない。 ・訓練の様子を拝見したことはありませんが、毎月行っていただいているようで安心していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練や不審者訓練等については、年間計画を立て、月1回取り組んでいます。今後、「えんだより」「通園だより」にて訓練の様子をお伝えしていく予定です。 	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	63	5	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・行きしぶることがあります。 ・毎日嬉しそうにバス停に向かっていきます。 ・毎朝今日は違うよね？と不安そうにどこへ行くか聞かれます。 ・様々な大人や子どもとの関わり、家ではできないこと、たくさんのご経験をさせていただいて、本人も楽しんで通うことができています。 ・毎回楽しみに通っています。安心して伸び伸び過ごせる場所になっているようで、親としてもありがたく思っています。 ・朝、バスが見えた時の笑顔で楽しくすごしているんだなあと感じます。ありがとうございます。 ・今も満足はしているが、もっとこうして欲しいと思うこともある。 ・嫌がることなく、毎回楽しそうに通園している。 ・毎日楽しみにしています。毎朝、まだ早いよと思いながら、もう行く！とアピールしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみに行く日もあれば、行き渋る日もあるかと思えます。子どもたちが楽しく登園できるよう、保護者の皆様と一緒に、支援していきたいと思っています。

	23 事業所の支援に満足しているか	67	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・満足しています。いつもありがとうございます。 ・親は安心して通わせているが、子どもは分かりません。できることが増えて成長を感じている。 ・こちらに入園できて本当に良かったです。いつもありがとうございます。 ・毎回楽しみに通っています。安心して伸び伸び過ごせる場所になっているようで、親としてもありがたく思っています。 ・子どもにも親にも様々な形で支援してくださっていると感謝しています。 ・安心して通わせられることに感謝しています。 ・毎日笑顔で子どもと接していただき、ありがとうございます。 	<p>温かいご意見ありがとうございます。ご意見を真摯に受け止め、これからも、ご家庭とお子さんの様子を共有しながら、支援していきたいと思っております。</p>
--	-------------------	----	---	---	---	---	--

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。